

自然と優しさ あふれる街、綾瀬



市制施行 40周年を迎えて



綾瀬市長
古塩 政由

綾瀬市は、昭和53年11月に市制を施行、県下19番目の市として誕生し、今年で40周年を迎えました。

市民の皆様、そして、今日の綾瀬市の礎を築いてこられた先人の皆様に、深く敬意と感謝の意を表します。

市制施行当時の人口は5万9133人でしたが、以来、「自然と文化の調和した都市」として発展を続け、今では8万4千人余が暮らす都市となりました。

現在では、県内第4位の企業集積を誇り、高い技術力やノウハウが存在する「ものづくりのまち」であるとともに、ここ数年、映画やドラマなどの舞台として数多くの作品が市内で撮影され、「ロケのまち」としても有名になっています。また、朝採りのトウモロコシやレタスは「菜速野菜」として注目されるなど、鮮度や品質が評価され、本市の認知度が一段と高まっています。